

平成 28 年度事業 事業報告書

コース	<input checked="" type="checkbox"/> 自主事業コース <input type="checkbox"/> 協働市民提案コース <input type="checkbox"/> 協働行政提案コース		
事業名	「一汁一菜食」から学ぶ倉敷の文化		
団体名	「倉敷のかあさん」MammaCafe		
市担当課名			
総事業費	863,275 円	市の負担額	300,000 円
<p>①事業の概要 *事業の全体像を簡潔に記入してください。</p> <p>倉敷美観地区町家で「一汁一菜食」にこだわったランチを提供する。その中で「倉敷の文化を伝える」ワークショップを開催し、情報交換の場にもなり、地元の人たちの憩いの場、観光に来た人たちとのふれあいの場にもなる。特に社会に馴染みにくい若者たちが、ランチ提供やワークショップの手伝いをする、中間的就労体験の場を目指している。</p>			
<p>②事業の成果</p> <p>*平成 28 年度申込書（様式第 2 号-1）に記載した「⑥事業の成果」に対応する成果を記入してください。また、実施した事業の詳細は「⑤事業実施記録」に記入してください。</p> <p>「一汁一菜食」の提供を通して若者は、地域の方や観光客と接し、働くことに自信をつけることができる。また、カフェの運営には、色々な工程がある。接客が苦手な人には、裏方の仕事だったり、開店前や後の準備・片付け、ご近所への案内をポスティングしたり、チラシ作り、など色々な仕事に携われる。それぞれにできることから、また少しの時間からでも無理のないところで出来るので、少しずつ自信をつける事ができる。それが自立へと踏み出す一歩となる。</p> <p>またカフェに来ることで、町家周辺に住む人、特に高齢者の方々が、若者との交流や、観光に来た方々との交流ができ、生きる糧ともなりうる。</p> <p>年々倉敷美観地区を訪れる観光客が増えている様子であり、東町周辺の活性化にもつながっている。最近海外からの観光客が訪れる。日本の文化にもふれてもらえる。</p> <p>若者が、外国の人に関わることで外国語への興味を持つことが出来ている。</p> <p>「若者を語る会」を実施したことで、他の団体との交流が出来情報交換の場になっている。また、働きたい人の受け入れが出来てもいる。中間的就労体験の場からそれぞれに合った受け入れ場所への斡旋もできつつある。</p>			
<p>*事業の成果を自己評価すると何点になりますか。計画通りであれば 100 点とします。</p> <p>なお、想定を大きく上回る成果を得ている場合は 100 点を超える点数を記入してください。</p>			<p>120 点</p>

③事業の課題 *事業を実施する中で浮上してきた課題を記入してください。

職業体験的な場ではあるが、体験者が増えることで、働きたい人と仕事を提供する時間とのバランスが取れない時がある。また、働いてくれた報酬として、アルバイト代をはらっているが、資金的に苦しくなっている。

スタッフは、ほぼボランティア（交通費程度）で参加している。スタッフへの負担が大きい。スタッフを増やして、負担を軽くするか、実質報酬を払うようにできればよい。

④事業実施記録 *実施した事業の詳細を記入してください。

実施内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
カフェ開催	28年4月～ 29年3月 24回	東町家トラスト 事務所	スタッフ 毎回4～5名	アルバイト 毎回2～3名 後半3～4名 カフェ利用者 20～30名
若者を語る会	28年6月19日 28年10月23日 29年2月19日	同上	同上	参加者17名 11名 15名
七夕飾りをしよう	8月7日	同上	同上	カフェのお客様に七夕飾りを作ってもらった。 その他、遊びに来てくれた人 10名
正月を祝う「ミニ門松をつくる」	12月18日	同上	同上	参加者13名 アルバイト2名 ボランティア3名

収支精算書

(収入の部)

(単位：円)

項目	予算額	収入済額	主な収入の内訳
受益者負担 (参加費, 受講料など)	12,000	33,600	ワークショップ会費等
会費からの繰入金	33,000	53,982	
その他	540,000	479,100	カフェ売上
市補助金	300,000	300,000	
合計	885,000	866,682	

55,480

866,180

(支出の部)

(単位：円)

区分	項目	予算額	支出済額	主な支出の内訳
経費① (対象経費)	人件費(団体会員に支払うもの, 交通費を含む)	30,000	30,000	スタッフ人件費
	人件費(団体外部に支払うアルバイト代等)	125,000	163,175	若者アルバイト代
	謝金 (講師等に支払うもの)	10,000	10,000	若者の会アドバイザー
	旅費交通費 (講師等に支払うもの)	24,000	24,000	ボランティア交通費
	消耗品費	60,000	72,200	カフェ消耗品・事務消耗品
	印刷製本費	60,000	64,800	チラシ制作および印刷
	通信運搬費	2,000	4,586	ワークショップ報告及び案内
	保険料	2,000	0	
	使用料, 賃借料	65,000	63,000	カフェ開催場所使用料
	委託料			
	小計	378,000	431,761	
経費② (対象外経費)	報償費・人件費	231,000	147,600	スタッフ報奨金
	食糧費	246,000	226,355	カフェ仕入
	その他	30,000	60,966	その他消耗品など
	小計	507,000	434,921	
合計	885,000	866,682		

226,355

60,966

436,419

866,180

(記入上の注意)

※ 予算額は申込み時に提出した様式第3号の内容を記入してください。